

はじめに

概 要

序章 新「貿易立国」をめざして	1
-----------------------	---

第1章 本格的な黒字拡大が続く日本の経常収支 5

1. 原油高に隠された貿易収支黒字の拡大	5
(1) 2002年度を境に拡大に転じた貿易収支黒字	5
(2) 黒字拡大の日立つ自動車・素材	6
(3) 持ち直してきた一般機械・電気機械の黒字	7
2. 黒字一歩手前のサービス収支	8
(1) 順調に縮小を続けるサービス収支赤字	8
(2) 増加を続ける外国人旅行者	9
(3) 海外生産の拡大とノウハウ収入の増加	10
3. 本格化してきた所得収支黒字の拡大	11
(1) 海外投資残高の増加と海外金利の底打ち	11
4. 高水準が続くと予想される経常収支黒字	14
(1) 高水準の研究開発投資が支える日本の競争力	14
(2) アジアを中心とした海外現地法人の活動活発化	16
(3) 長期金利の上昇による黒字拡大	17
(4) 円高による黒字縮小の影響と少子高齢化のマイナスは克服可能	17
(5) 建設的な経常収支黒字拡大を	18

第2章 地域戦略・アジアの重要性 19

1. 日本企業の再生とアジア	19
(1) 長期低迷からの脱出と新「貿易立国論」	19
(2) 日本企業再生の鍵はアジアにあり	20
2. 東アジア生産ネットワークの誕生と発展	22
(1) 東アジア経済発展の歴史	22
(2) 雁行型経済発展の変容	23
(3) IT産業が加速した多国間分業	24
(4) 東アジア生産ネットワークの原理	25
3. 東アジア経済圏の行方と日本企業	27
(1) アジアにおける経済圏構築の行方	27
(2) 日本のアジア戦略	29
(3) アジアの時代と日本企業の課題	30

第3章 資源・エネルギー・環境問題への対応 31

1. 注目すべきトレンドの変化	31
(1) 高止まりする国際商品市況	31
(2) 資源国と消費国の関係にも変化	32
(3) 環境規制の強まり	32
(4) 資源・エネルギー・環境への総合的取組みの重要性	33
2. 資源・エネルギーを取り巻く環境の変化	34
(1) 資源価格のパラダイムシフト	34
(2) 資源ナショナリズムの台頭	36
(3) レアメタル市場で高まる供給不安	38
(4) 需給が逼迫する食料資源	39
(5) 水資源をめぐる争奪戦	41
(6) 厳しさを増す資源・エネルギー環境	42
3. 環境問題と規制強化の動き	43
(1) 気候変動に対する国際的な関心の高まり	43
(2) 新エネ・省エネの可能性と限界	45
(3) 規制強化の波	49
(4) 温室効果ガス削減への取組み	50
4. これからの取組み	50
(1) 資源外交への取組み強化と資源確保	51
(2) 環境と資源のバランスへの配慮	51
(3) 技術革新を通じた貢献	52

第4章 日本企業の競争力強化へ向けて 53

1. 新たな労働力の投入・強化	54
(1) 高齢者のケース	54
(2) 女性のケース	55
(3) 障害者のケース	57
(4) 外国人のケース	57
(5) 人材投資の必要性	60
2. 資本投入の強化とリスクマネーの配分	60
(1) 金融・資本市場の競争力強化	60
(2) 対外直接投資により競争力を増した製造業	62
(3) グローバル化による競争力強化が必要な非製造業	64
(4) M&Aの有効利用	66

3. 生産性の向上にむけて	68
(1) 国際競争力強化のための交通インフラ拡充	68
(2) 制度環境の改善・整備	73
(2)-1 インターナショナルな企業活動のための課題	73
(2)-2 グローバルな社会への対応	75
(2)-3 通商政策の国際競争力	76
4. 企業へのメリット増大が日本自身のメリットにつながる	78
第5章 総括と提言	80
1. 総括	80
2. 提言	80
(1) 商社向け	80
(2) 日本企業向け	81
(3) 日本政府向け	82
参考文献	84
「中期貿易・投資ビジョン」特別研究会 委員名簿	86
特別研究会の開催実績	87
「中期貿易・投資ビジョン」特別研究会 外部講師	90
日本貿易会とは	91
日本貿易会法人正会員名簿（加盟商社）	91
組織図	92
日本貿易会 最近の主要な提言・要望	93
日本貿易会 定例午餐会・ゼミナール開催実績	98